

2019(平成31)年度

**推薦入試
(高校特定型特別推薦入試)
学生募集要項**

(経済経営学部 経済経営学科)

出願する際は、この募集要項の他にインターネット出願のガイダンスページも熟読すること。

出願期間及び出願方法には十分注意すること。



TOKYO METROPOLITAN UNIVERSITY

首都大学東京

目 次

I	募集人員	1
II	出願資格	1
III	推薦基準	1
IV	推薦者数	1
V	出願手続	1
VI	入学考査料の支払いについて	3
VII	選考方法	4
VIII	合格者の発表	4
IX	入学内定者心得	5
X	入学手続	5
XI	入学料及び授業料	5
XII	不合格となった者の取扱い	6
XIII	入学許可の取消し	6
XIV	大学入試センター試験受験科目について	6
XV	個人情報の取扱い	7
XVI	入学後の所属変更の取扱い	7
XVII	問合せ先	8

東日本大震災、熊本地震又は九州北部豪雨被災者に対する入学考査料
の免除措置について 最終ページ

経済経営学部のアドミッション・ポリシーについては、本学ウェブサイトをご覧ください。
首都大学東京ウェブサイト≫トップ≫入試案内≫学部入試≫アドミッション・ポリシー
https://www.tmu.ac.jp/entrance/faculty/admission_policy.html

I 募集人員

経済経営学部 経済経営学科 10名

- (注) 1 選考の結果、合格者数が募集人員と異なることがあります。
2 経済経営学部 経済経営学科には経済学コース、経営学コースがありますが、学生募集は学科で行い、各自の所属コースは1年次の終わりまでに決定されます。

II 出願資格

- (1) 経済経営学部が指定する高等学校（中等教育学校、特別支援学校の高等部を含む。）の全日制普通科又は経済経営学部が指定する学科・コース等を2019年3月卒業見込みの者又は2018年4月以降に卒業した者で、当該学校長が推薦するもの
(2) 合格した場合、本学への入学を確約できる者

III 推薦基準

別紙のとおり

IV 推薦者数

経済経営学部の指定する高等学校等につき1名

V 出願手続

出願は、**インターネット出願**により行います。

<インターネット出願について>

次の①～③の順序ですべての手続きを出願期間内に行います。

- ① インターネットにより、マイページの登録・出願登録をする。
- ② 入学考査料を支払う。
- ③ インターネットから志願票等を印刷し、調査書等の必要書類と一緒に郵送する。

※ 必要書類は、入学考査料の支払い完了後でないと印刷できません。

インターネットによる出願は、登録及び入学考査料の支払いを行っただけでは出願手続完了にはなりません。出願期間内に必要な書類等が到着するように、書留速達郵便で郵送する必要があります。

インターネット出願の方法については本学ウェブサイト>>トップ>>入試案内>>学部入試>>インターネット出願>>ガイダンスページ (<https://exam.52school.com/guide/tmu/>) をご確認ください。

<注意事項>

- ① 出願期間後到着の出願書類等は、どのような理由があっても受け付けませんので、必ず出願期間に間に合うように郵送してください。
- ② 出願書類等は、市販の角型2号封筒に、必要書類印刷画面から「封筒貼付用宛名ラベル」をカラー印刷したものを貼付して書留速達で郵送してください。なお、モノクロ印刷の場合には、「速達」と「書留」の文字と線を赤ペン等でなぞってください。
- ③ 宅配便、バイク便等での提出は受け付けません。また、いかなる場合も直接出願は認めません。
- ④ 出願書類等に不備がある場合は、出願期間内に補正がなければ不受理となります。

1 出願期間

2018年11月1日(木)～11月4日(日)20時(必着)

<送付先> 〒192-0397 東京都八王子市南大沢一丁目1番地
 首都大学東京アドミッション・センター(入試課)

※ インターネットによるマイページの登録・出願登録、入学考査料の支払いは、10月18日(木)から可能です。

※ 受付期間が短いため、11月1日以前に郵送していただいても構いません。なお、交通事情等による郵便遅配は一切考慮しませんので、必ず出願期間に間に合うように郵送してください。

2 出願書類等

①志願票	必要事項を入力後、必要書類印刷画面から印刷してください。
②受験票・写真票	必要書類印刷画面から用紙を印刷し、必要事項を自筆で記入し、出願前3ヵ月以内に撮影した上半身、脱帽、正面向きの写真を貼ってください(縦4cm×横3cm)。
③調査書	所属の学校長が作成し、厳封してください。
④推薦書	高等学校等に送付している用紙又は必要書類印刷画面から用紙を印刷し、所属の学校長が推薦理由を具体的にわかるよう作成し、厳封してください。
⑤志望理由書 (400字以内)	ガイダンスページ又は必要書類印刷画面から用紙を印刷し、志望理由、入学後の抱負などを志願者本人が、自筆で濃くはっきりと記入してください。
⑥受験票送付用封筒 (1枚)	必要書類印刷画面から「受験票送付用宛名ラベル」をカラー印刷し、所定の欄に362円分の切手(82円+速達料金280円)を貼ったものを市販の定型封筒(長形3号(横12cm×縦23.5cm))に貼付してください。なお、モノクロ印刷の場合には、「速達」の文字と線を赤ペン等でなぞってください。
⑦JeP 学びのデータ 請求票 (任意提出)	<p>事前に「高大接続ポータルサイト JAPAN e-Portfolio」(https://jep.jp)へ活動記録を入力している方が対象です。</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>JAPAN e-Portfolio の学びのデータ提出について</p> <p>本学では、文部科学省入学者選抜改革推進委託事業(主体性等分野)に参画し、多面的・総合的評価の実現を目指しています。</p> <p>ご提出いただいたデータは、以下の目的で使用させていただきます。</p> <p>●統計データ活用 (今後の入学者選抜方法の検討のために使用します。)</p> </div> <p>なお、入学者選考には使用しないため、合否には一切影響いたしません。</p> <p>※ データの取扱いについては、「個人情報の取扱い」(7ページ)をご覧ください。</p>

	<p>提出の対象となる学びのデータは「全て」です。使用目的にご同意いただける方は、「JeP 学びのデータ請求票」を出力し、出願書類に同封してください。出力方法は、『学びのデータ』を大学に提出するには（9ページ）を参照してください。</p>
--	---

3 推薦・出願上の注意

- (1) 他の国公立大学及び本学推薦入試の同一人の併願は認められません。
- (2) 同一出願期間にて実施する本学への他の推薦入試及びアドミッション・オフィス（AO）入試との同一人の併願は認められません。
- (3) **出願者は、入学後の学業の参考のため、「大学入試センター試験」を必ず受験してください。受験科目は一般選抜経済経営学部 前期日程（一般区分又は数理区分）と同一です（「XIV 大学入試センター試験受験科目について」6～7ページ参照）。受験しなかった場合（受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。）は、合格発表後であっても合格を取り消します。**
- (4) 出願書類等に不備がある場合は、出願期間内に補正がなければ不受理となります。また、出願期間を過ぎた出願書類は受理しません。
- (5) 出願書類を受理した後は、志願先の変更はできません。
- (6) 出願書類を受理した後は、出願書類及び支払った入学考査料は返還しません。ただし、入学考査料を支払ったが出願しなかった場合、又は入学考査料を誤って二重に支払った場合は、入学考査料の返還を申請することができます。詳細は、本学ウェブサイト（https://www.tmu.ac.jp/campus_life/tuition/expenses.html）をご確認ください。
- (7) 入学後であっても、出願手続等に不正があった場合は入学許可を取り消します。
- (8) 障がい等により受験上及び修学上配慮を希望する者は、9月7日（金）17時までに首都大学東京アドミッション・センター（入試課）に必ず相談してください。上記期限までに相談が無かった場合、希望に沿えないこともありますので、十分注意してください。また、点字による解答を希望する場合等、内容によっては対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

VI 入学考査料の支払いについて

入学考査料 17,000 円

- (1) クレジットカードでの決済、コンビニエンスストア決済、銀行ATM（ペイジー）又はインターネットバンキングでの支払いとなります。詳細はガイダンスページをご覧ください。
- (2) 支払期間は**2018年11月4日（日）**までです。ただし、支払いが完了しても、出願期間内に
出願書類等が本学に到着していなければ、出願は認められません。
- (3) 決済には、別途手数料648円がかかります。
- (4) 出願を受理した後は、一度支払った入学考査料は返還しませんので、出願について十分に検討した上で支払いを行ってください。
- (5) 免除措置については最終ページを参照してください。

Ⅶ 選考方法

第1次選考と第2次選考とに分けて実施します。受験票が11月7日（水）までに到着しなかった場合は、11月8日（木）に首都大学東京アドミッション・センター（入試課）まで電話で問い合わせてください（問合せ先は8ページ参照。）。

（1）第1次選考

調査書、推薦書及び志望理由書により書類選考を行います。合格者数は、募集人員の原則約3倍とします。

（2）第1次選考結果の発表

発表日時 2018年11月10日（土）14時

発表方法 本学ウェブサイト上（<https://www.tmu.ac.jp/>）に掲載します。

第1次選考結果と併せて「**第2次選考受験要領**」を、本学ウェブサイト上に掲載します。

第1次選考合格者は必ず確認してください。

なお、ウェブサイトでの確認ができない者には、南大沢キャンパス本部棟1階の首都大学東京アドミッション・センター（入試課）窓口で配付を行います。配付の際は、受験票の提示が必要となります（代理人が受け取ることも可能です。）。

配付日時：11月10日（土）14時～18時

第1次選考不合格者には、入学考査料の一部（13,000円）の返還に関する書類を後日郵送します。

（3）第2次選考

第1次選考合格者に対して、英語及び数学の基礎的な学力検査、並びに面接（口頭試問を含む。）により、第2次選考を行います。

実施日時及び科目等

日	時	科目等
11月16日（金）	9：20～10：20	英語
	10：40～11：40	数学
	13：00～	面接

英語では、英文の読解力や英語による表現力などを評価します。

数学では、『数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B』までの数学の知識を用いて課題を分析する考察力や論理性などを評価します。

受験会場：首都大学東京 南大沢キャンパス

集合時間（学力検査）：9時までに受験会場に入室してください。

（面接）：学力検査終了後に指示します。

Ⅷ 合格者の発表

発表日時：2018年12月3日（月）14時

発表方法：① 首都大学東京 南大沢キャンパス1号館前7番の掲示板（入試情報コーナー）に

合格者の受験番号を掲示します。

- ② 発表日時から7日間に限り、本学ウェブサイト上 (<https://www.tmu.ac.jp/>) に掲載します。

なお、合否結果については、各学校長あてに通知します。ただし、各学校長あての通知文は合格発表日以降に郵送します。

注意事項

- (1) 本学への電話・郵便等による合否に関する問合せには一切応じません。
- (2) 上記の発表方法以外の取扱いは行っていません。試験当日、学外で呼び込む者がいても、本学とは関係ありませんので注意してください。

Ⅸ 入学内定者心得

- (1) 合格者は、本学経済経営学部 経済経営学科の入学内定者となります。
- (2) 入学内定者には、志願票に記載された住所へ合格通知書及び入学手続案内等を郵送します。2018年12月10日(月)までに合格通知書等が到着しない場合には、首都大学東京アドミッション・センター(入試課)まで電話で問い合わせてください。
- (3) 入学内定者は、入学手続案内に従って、入学手続を行ってください。
- (4) 入学手続をしない者は、入学内定を取り消します。また、入学辞退が認められた場合を除き、翌年度はその者を推薦した高等学校等を高校特定型特別推薦の対象校から外します。
- (5) 入学辞退は、特別の事情があり、入学手続日までに所属の学校長を通じて「入学辞退願」が提出され、その理由が正当であると判断された場合に限り認めます。

なお、入学辞退が認められた場合以外は、他の国公立大学(独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。)及び本学を受験しても合格者にはなりません。

Ⅹ 入学手続

2019年1月30日(水)～1月31日(木)

詳細は、入学手続案内に記載します。

Ⅺ 入学料及び授業料

- 1 入学料(振込方法は、入学手続案内に記載します。)

東京都の住民 141,000円(予定額)

それ以外の者 282,000円(予定額)

※ 東京都の住民として、入学料の振込みをする場合には、本学所定の「住民票記載事項証明書」用紙により、事前に都内の区市町村長の証明を受けておく必要があります。

なお、「住民票記載事項証明書」等の提出がなければ、東京都の住民以外の者として入学料の振込みをしていただくことになります。

東京都の住民とは、本人又はその者の配偶者若しくは一親等の親族が、入学の日(2019年4月1日)の1年前(2018年4月1日)から引き続き東京都内に住所を有する者をいい、この認定を受けるには、「住民票記載事項証明書」等が必要です。

(注) 入学手続完了後は、入学料は返還しません。

2 授業料

年額 520,800円(予定額)

授業料の納入方法は、預金口座からの引き落としによる口座振替となります。4月下旬と10月下旬に指定された口座から年額の1/2を納入していただきます。

なお、授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料の年額が適用されます。

※ 入学料及び授業料については、減額又は免除の制度があります。

XII 不合格となった者の取扱い

本選考に不合格となった者のうち、大学入試センター試験を受験したものは、本学の一般選抜試験を受験することができます。この場合は「2019(平成31)年度一般選抜学生募集要項」により改めて出願してください。

XIII 入学許可の取消し

入学内定者が「大学入試センター試験」を受験しなかった場合(受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。)、及び入学手続完了者が高等学校等を卒業できない場合は、入学することができません。

XIV 大学入試センター試験受験科目について

受験科目は、一般選抜経済経営学部 前期日程(一般区分又は数理区分)と同一です。どちらかの受験区分を選択し、該当科目を受験してください。

経済経営学部 前期日程(一般区分) 大学入試センター試験において受験すべき教科・科目

国 語	『国語』	
地 理 歴 史	「世界史B」, 「日本史B」, 「地理B」,] から2科目選択
公 民	『倫理, 政治・経済』	
理 科	① 「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」 ② 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」] ①から2科目選択 又は②から1科目選択※
数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』	
数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』, 『簿記・会計』, 『情報関係基礎』] から1科目選択
外 国 語	『英語』, 『ドイツ語』, 『フランス語』, 『中国語』	から1科目選択
<p>※ 理科は、基礎を付した科目から2科目又は基礎を付していない科目から1科目を選択する。指定した科目数を超えて受験した場合に採用する科目は、以下のとおりとする。</p> <p>首都大学東京では「理科の基礎を付した科目2科目」を理A、「理科の基礎を付していない科目1科目」を理Bと呼び、理A、理Bを受験した場合は、理A、理Bから得点の高いものを採用する。</p> <p>理科の基礎を付していない科目2科目を受験した場合は、理科の第1解答科目を採用する。</p> <p>注)・『簿記・会計』, 『情報関係基礎』を選択解答できる者は、高等学校、中等教育学校又は文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程においてこれらの科目を履修した者に限る。</p> <p>・外国語『英語』については、リスニングを含む。</p>		

経済経営学部 前期日程（数理区分）大学入試センター試験において受験すべき教科・科目

国語	『国語』	
地理歴史	「世界史B」, 「日本史B」, 「地理B」,	から1科目選択※1
公民	『倫理, 政治・経済』	
理科	「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」	から1科目選択※2
数学①	『数学Ⅰ・数学A』	
数学②	『数学Ⅱ・数学B』, 『簿記・会計』, 『情報関係基礎』	から1科目選択
外国語	『英語』, 『ドイツ語』, 『フランス語』, 『中国語』	から1科目選択
<p>※1 地理歴史・公民の第1解答科目を採用する。</p> <p>※2 理科は、第1解答科目を採用する。</p> <p>注）・『簿記・会計』, 『情報関係基礎』を選択解答できる者は、高等学校、中等教育学校又は文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程においてこれらの科目を履修した者に限る。</p> <p>・外国語『英語』については、リスニングを含む。</p>		

Ⅳ 個人情報の取扱い

本学では、個人情報について以下のとおり法令に基づき取り扱いますので、あらかじめご了承ください。

- (1) 本選考実施において本学が取得した氏名、住所、入試成績等の個人情報については、入学者選考（出願処理、選考処理、選考実施、合格発表）及び入学手続を行うために使用します。また、本選考実施において取得したデータは入学後の学修状況、卒業後の進路等追跡調査結果等、本選考以外のデータとともに、首都大学東京での学びや学生生活の改善、広報活動における調査・分析を行うために利用します。これらの調査・分析結果は、個人が特定できない形に処理されて学内外に公表されることがあります。
- (2) 本選考実施において本学が取得した氏名、住所、入試成績等の個人情報については、入学者のみ、①教務関係（学籍、修学指導、所属変更等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料減免・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために使用します。
- (3) 前記（1）、（2）の業務において、本学より、一部の業務の委託を受けた業者が、個人情報について、適正な管理のための必要な措置を講じた上で、その全部又は一部を使用することがあります。
- (4) 氏名及び大学入試センター試験の受験番号に限って、可否及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び他の国公立大学に送達されます。
- (5) 本学が JAPAN e-Portfolio から収集した学びのデータは、今後の入学者選抜方法の検討に使用するとともに、入学後の学修状況、卒業後の進路等追跡調査結果等、本選考以外のデータとともに、首都大学東京での学びや学生生活の改善、広報活動における調査・分析を行うために利用します。これらの調査・分析結果は、個人が特定できない形に処理されて学内外に公表されることがあります。
- (6) 個人情報及びプライバシー情報保護のため、本選考実施において取得した個人情報は、それが記載された書類及びデータ自体のいずれの形においても、厳重に秘匿され、上記の目的以外での利用は行いません。

Ⅴ 入学後の所属変更の取扱い

本選考により入学した学生の所属変更（学部、学科の変更）は制限されることがあります。

XV 問合せ先

〒192-0397 東京都八王子市南大沢一丁目1番地

首都大学東京アドミッション・センター（入試課）

電話 042-677-1111（代）内線 2238

受付時間 9：00～17：00（月～金）（ただし、祝日及び12：30～13：30を除く。）

JAPAN e-Portfolio

高大接続ポータルサイト

「学びのデータ」を 大学に提出するには

出願大学に「JAPAN e-Portfolio」で作成した「JeP出願コード」を提出すると、
あなたの「学びのデータ」を大学が閲覧・ダウンロードできるようになります。

※詳しい手順については右記URLを参照してください。 >> <https://jep.jp/statics/faq/syutsugan.html>



STEP 1 「JAPAN e-Portfolio」の利用登録・ログイン

利用のためのアカウント(ログインID・パスワード)を取得し、ログインします。

※すでにお持ちの場合は新たに取得する必要はありません。 ※パスワードは初回利用時にご自身で設定してください。

高校生の方 …在籍高校にて先生にログインIDを発行してもらい、「JAPAN e-Portfolio」のトップページからログインします。

それ以外の方 …自分で「JAPAN e-Portfolio」から利用登録します。

STEP 2 「学びのデータ」を登録

あなたが取り組んだ活動とその過程での工夫や気づきなどを、8つのカテゴリ「探究活動」「生徒会・委員会」「学校行事」「部活動」「学校以外の活動」「留学・海外経験」「表彰・顕彰」「資格・検定」から選んで「学びのデータ」として登録します。

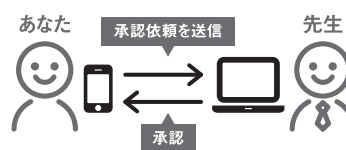
出願大学が提出を指定している学びのデータを要項で確認し、必ず登録するようにしてください。



「大学提出用データ」作成の前に

高校生の方は、**先生の「承認」**が必要です。

「学びのデータ」には、「JAPAN e-Portfolio」のシステム上で在籍高校の先生の「承認」を受けないと大学に提出できないものがあります。出願直前には先生に「承認」依頼が集中し、出願期限に提出が間に合わなくなる可能性がありますので早めに依頼しましょう。 ※高校生以外の志願者の方は「承認」は不要です。



STEP 3 「大学提出用データ」を作成

出願大学の指定している「学びのデータ」を選び、出願大学専用の「大学提出用データ」を作成します。

作成された「大学提出用データ」には、「JeP出願コード」という管理番号が発行され、「JAPAN e-Portfolio」のシステム内で保存されます。「大学提出用データ」は「JeP出願コード」発番後は編集できませんので間違いのないように作成しましょう。

STEP 4 「JeP出願コード」を大学に提出

「JAPAN e-Portfolio」から印刷した「JeP学びのデータ請求票」にて「JeP出願コード」を出願大学に提出します。

出願大学ではあなたから取得した「JeP出願コード」をキーに、あなたの「大学提出用データ」をダウンロード・閲覧できるようになります。

詳しい手順は >> <https://jep.jp/statics/faq/syutsugan.html>



東日本大震災、熊本地震又は九州北部豪雨被災者に対する入学考査料の免除措置について

2011年3月11日に発生した東日本大震災、2016年4月14日以降に熊本地方で発生した一連の地震又は2017年7月5日以降に九州北部地域で発生した一連の豪雨により被災された方に対して、以下のとおり免除を実施します。

○免除対象者

本人又は本人の学資を主として負担している方が以下の(1)又は(2)のいずれかに該当する場合

(1) 災害救助法適用地域の各市町村に居住しており、以下のいずれかに該当する場合

ア 「罹災証明書」の交付を受けられる者のうち、住居が全壊又は半壊の場合

イ 主たる学資負担者が死亡又は行方不明の場合

なお、災害救助法適用地域のうち、東日本大震災時に帰宅困難者対策のために災害救助法を適用した東京都内の区市町村を除く。

(2) 上記震災発生時において、住民票を有している又は住民票を有していた地域が、福島第一原子力発電所事故により、帰還困難区域、居住制限区域、避難指示解除準備区域、又は計画的避難区域として指定され、避難又は居住地の変更を余儀なくされた場合

免除の申請は、出願書類とともに郵送してください。入学考査料は納付しないでください。

詳しくは、出願前までに下記へ問い合わせてください。

首都大学東京アドミッション・センター (入試課)

電話：042-677-1111 (代) 内線 2238 FAX：042-677-1224

受付時間 9:00~17:00 (月~金) (ただし、祝日及び12:30~13:30を除く。)

2019 (平成 31) 年度

首都大学東京 推薦入試 (高校特定型特別推薦入試) 学生募集要項
経済経営学部 経済経営学科

2018 年 7 月 発行

編集・発行 公立大学法人 首都大学東京
首都大学東京アドミッション・センター (入試課)

〒192-0397 東京都八王子市南大沢一丁目 1 番地
電話 042-677-1111 (代) 内線 2238